

◆地図で見る地域情報◆

厚別南地区では、いざという時のための避難場所や主な公共施設、公園など、生活に役立つ情報を地図に載せた「厚別南地区ガイドマップ」を作成しました。企画から情報収集、編集までを行ったのは、地域の各種団体から推薦された方たちによる地域情報マップ作成委員会。地図のほか、公園の特徴や地区内の見どころなども紹介しています。このガイドマップは、厚別南連絡所と区役所で配布しています。

【詳細】 厚別南連絡所 ☎891-1666



◆子どもたちも大切な一員◆

各地域の子ども会で活動しているジュニアリーダーたちが、地域に根差したボランティア活動をしようと、昨年8月に副都心周辺地区で電柱や街路灯のピラはがしとごみ拾いを行いました。子どもたちは、はがれにくかったピラがきれいにはがれたときは気持ちがいいと、作業を楽しんでいる様子。約1時間30分の清掃が終わり、まちは美しさを取り戻しました。自分たちがまちをきれいにしたという充実感のある体験で、子どもたちの地域活動への関心はより高くなったようでした。



もみじ台地区では、美しく住みやすい地域づくりと青少年健全育成の環境づくりとして、フラワータウン事業を進めています。各自治会・老人クラブ・各種団体・企業などが協力して、もみじ台ショッピングセンターを囲む歩道に花を植え、その後の水やりや雑草取りなどを行いました。今後は、学校など参加団体を増やし、地区全体に活動を広げていきます

北山会長の開会のあいさつに続いて、「札幌厚別更生保護女性会」を始めに、「新さっぽろ町内会」「交通安全実践会」「しなの児童会館運営委員会」「NPO法人インフォメンター」といった五団体が、順に活動状況を報告しました。「札幌厚別更生保護女性会」は、犯罪や非行をした少年の立ち直りを助けるなど、これまであまり知られることのなかった活動内容を紹介するとともに、今後の活動への協力を依頼しました。また、「新さっぽろ町内会」の活気に満ちあふれた活動の様子が報告されると、そ

のこつを尋ねる声が出席者から上がりました。これに対しては、町内会の各部会が自由に活動して、良いものはどんどん進めて、駄目なものはやめるといったことが、活気のある交流につながると答えるなど、活発な情報交換が行われました。

それぞれの地区の

特徴を生かして

ほかの地区でも、こういった地域活動団体の交流会が開催されています。活動状況報告に加えて、講演会やシンポジウムなども開き、地域全体

でまちづくりの勉強会を行っているところもあります。それぞれの地区の特徴を生かして、さまざまなまちづくりの取り組みが行われています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

自分の得意なことや、自分の関心があることで、地域みんなのためになることを始めてみませんか。地域の輪に加わり、共に考え、汗をかいとで、まちづくりに取り組みむことが、まちへの愛着がいつそう深まるのではないのでしょうか。